

作成日  
2024年10月7日 第1版作成  
2025年4月23日 第2版作成  
2026年4月 4日 第3版作成

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院呼吸器乳腺外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名：胸腔鏡下肺区域切除における3D-イメージソフト(Synapse VINCENT)を用いた術前3D画像作成の有用性

#### 1. 研究の概要

近年手術の低侵襲化が進む中、肺の縮小手術として区域切除が増加しています。手術において、術前に詳細で正確な解剖情報を得ることは非常に重要です。これまで、3D-CTを用いた肺血管の分岐形式の分析は、胸腔鏡手術の安全性や精度の向上に貢献するものと考えられてきましたが、その描出能を明らかにした報告はありません。本研究は、肺区域切除において、特に問題となる左上葉縦隔型舌区動脈に焦点を絞り、その頻度および術前の3D-CTにおける描出能を明確にするために計画されました。

【研究責任者】宮崎大学医学部外科講座呼吸器・乳腺外科学分野 猪俣 麻佑

#### 2. 目的

本研究は、術前シミュレーションの手段として「Synapse VINCENT」を用いた3D-CT画像作成が、呼吸器外科手術に有用な情報をもたらすかを検討することが目的です。なお、本研究は、呼吸器外科学の分野における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長による実施許可日から2027年3月31日まで行われます。

#### 4. 対象者

宮崎大学医学部附属病院呼吸器・乳腺外科で、2022年4月から2025年3月の間に左上葉の解剖学的肺切除を受けた方が対象となります。

#### 5. 方法

まず、対象となる方の手術時の動画で血管分岐の確認を行います。次に、術前の胸部単純CTを読影し、縦隔型舌区動脈が認識できるかを検討します。最後に3D-CT画像を通常のCTから再作成し、縦隔型舌区動脈の描出率を求め、術前にどの程度血管分岐の予測が可能なのかを検討します。

作成日  
2024年10月7日 第1版作成  
2025年4月23日 第2版作成  
2026年4月 4日 第3版作成

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の研究責任者と研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反<sup>注1)</sup>はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院呼吸器乳腺外科

氏名 猪俣 麻佑

電話：0985-85-2217

FAX：0985-85-5563